

休日抗がん剤調製マニュアル

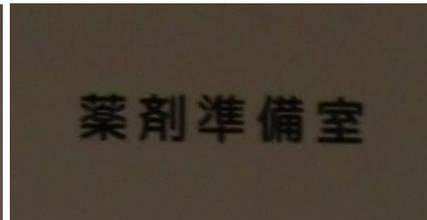
2014/02/03 作製

はじめに

- 薬剤部で術衣へ着替える。
- 守衛室で『外来化学療法室』のカギを借りる。
- 『外来化学療法室』の『薬剤準備室』のカギをあける。



←カギ



↑
ここから『薬剤準備室』へ

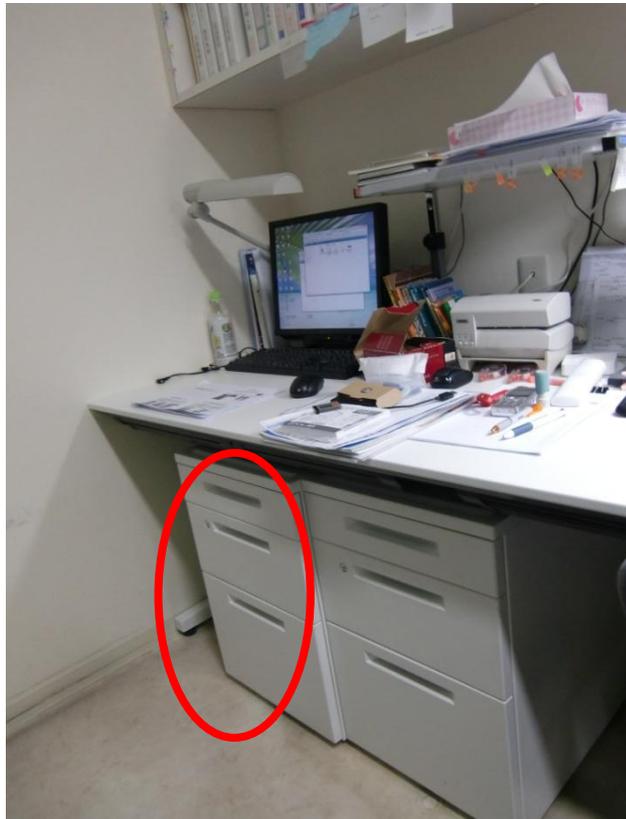
薬剤準備室に入ると

- ✓ 抗がん剤調製室前にカートがあります。これを移動させないと作業が出来ないので、カートを入口付近へ移動する。(カートがない場合もあります)



抗がん剤調製室のカギは…

- ✓デスク下のキャビネット左の**最上段**にあります。
- ✓このカギで抗がん剤調製室を開ける。



抗がん剤調製室のドアを開けると…

- ✓ セット済み抗がん剤があります。これをカートのある場所まで移動させ、抗がん剤調製室内の作業スペースを確保してください。(乾燥させているカゴは落とさないでくださいね)



カートのあった
場所へ移動



抗がん剤調製室には・・・

PPコート(防護ガウン)



安全キャビネット



サージカルマスク
グローブ等



オーダリング端末



シリンジ類

ハイカリバック

抗がん剤調製に必要な物品と配置場所

- 帽子←**これだけは調剤室から持参して下さい。**
- サージカルマスク
- グローブ(サラヤニトリル、パープルニトリル)
- PPコート(防護ガウン)
- サイトセーフシート
- 注射針入れプラスチックケース
- 安全キャビネット内のゴミ袋
- 清掃用ハイゼタオル
- 注射針の廃棄や搬送用に用いる薄手のビニール
- シリンジ、注射針(18G 21G)、コーンシール
- 安全キャビネット内専用ショードック
- シリンジ、注射針の外装を捨てるゴミ箱
- キャップ、ハイカリバック インフューザーポンプ、遮光袋、閉鎖式器具(場合により)

左側面



PPコート：抗がん剤曝露から身を守る

赤枠内は休日以降の抗がん剤です。配置等をいじらないで下さい。

左側奥

プラスチックケース

オーダリング端末：調製患者の確認等に使用

消毒用エタノール：無菌操作前に使用

ハイカリバック

シリンジ類：抗がん剤調製時に使用

上段：シリンジ キャップ



中段：生食 注射針 サイトセーフシート キャップ 閉鎖式器具

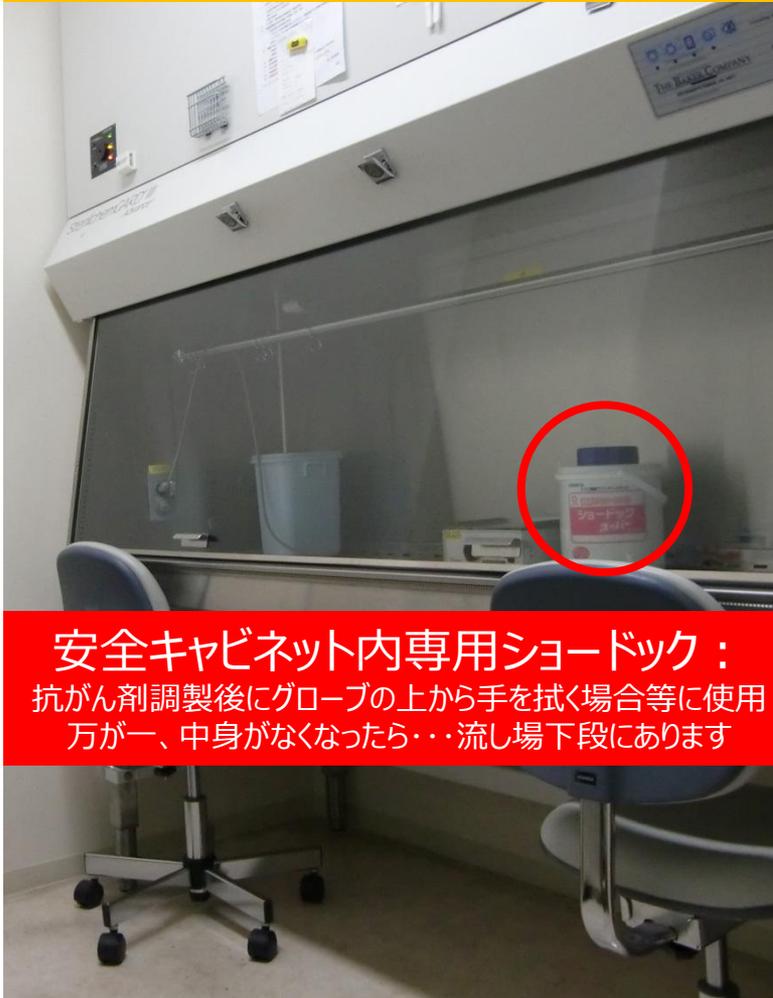


下段：インフューザーポンプ 遮光袋 閉鎖式器具



右側面

安全キャビネット：抗がん剤調製に使用



安全キャビネット内専用ショードック：
抗がん剤調製後にグローブの上から手を拭く場合等に使用
万が一、中身がなくなったら・・・流し場下段にあります

清掃用ハイゼタオル

サージカルマスク

パープルニトリルグローブ
(外側用)

サラヤニトリルグローブ
(内側用)

安全キャビネット内
ゴミ箱用ビニール袋

ゴミ箱(赤ゴミ)



手洗い流しの横には・・・

冷蔵庫：冷所保存が必要な抗がん剤が入っています。



- Chemo担当者が鑑査した処方についての冷所品はこの冷蔵庫に入っています。
- 休日が続く場合には、調製日毎に分けて置いておきます。
- 調製に必要な抗がん剤を調製前に取って下さい。

背面

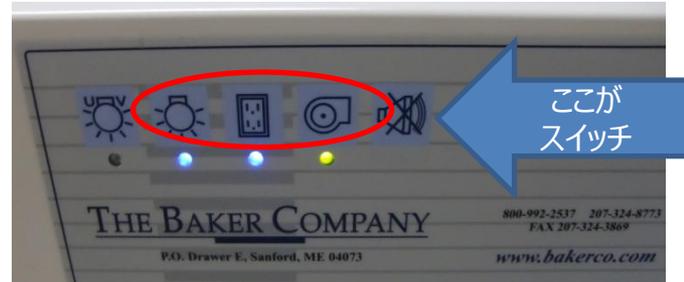


薄手のビニール袋：注射針を捨てる時や
調製後の抗がん剤を入れて搬送するために使用

ここまではOKですか!?

次からは
調製するまでの手順に入ります

1. 安全キャビネットを起動



①ランプ、内部電源、ファンのスイッチを入れる



②前面のフードを規定の場所まで開ける

内部の無菌製を確保するため、起動後5分以上経過してから作業を開始する必要がある

2. オーダリング端末を起動

- オーダリング端末は個人名でログインして下さい。
- 抗がん剤調製患者および中止患者を確認するために使用します。
- 抗がん剤調製後には、化学療法実施患者一覧画面の該当患者を『調製済』にします。

オーダーリングへ個人名でログイン

『部門業務』
↓
『薬剤部』
↓
『化学療法実施患者一覧』

服薬指導システム
病棟薬剤業務日誌
処方受付
注射受付 (外来)
注射受付 (入院)
注射受付 (臨時) 東
注射受付 (臨時) 中央
注射受付 (入院麻薬注射)
実施済注射受付 (外来)
実施済注射受付 (入院)
抗癌剤注射受付
化学療法患者一覧
緑雲照会
注射集計表
処方確認
TDM

病棟マップ
処方確 注射集 DI検索
移患者 注射麻
OP実施 日誌 実施入
OP着入 PICS
OP割振
OP麻入 化学療 OPメニ

最近使ったツール
患者情報
診療情報
コンテンツ
オーダー
セット
病棟管理
看護業務
看護管理
患者認証業務
部門業務
補助機能
DPC
TODO
ログオフ

ブロック業務
処置・注射
薬剤部
放射線
生理検査
化学療法部門
透析
内視鏡検査
手術
病理部
健診システム

スタート 時計 緊急通知受信 ツールバー 休日混注手順書用 Microsoft Excel 11:22

化学療法実施患者一覧が展開

患者ID

日付 本日 2013/12/03 (火) **入外区分** 外来 入院 **状態** 未調製 調製中 調製済 中止

検索/最新 文字色 ... 最新アップデート 背景色 ... 調製可能データ ... 中止データ

予約あり 件数: 20 件 (105628)

| 患者氏名 | 性別 | 年齢 | 処置/治療名 | RP数 | 薬剤7/4キ | 実施確認コメント | 病棟名 |
|----------|----|-----|-----------------------------|-----|--------|----------|-------|
| 女性 70歳 | 女性 | 70歳 | DOC | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 70歳 | 女性 | 70歳 | DOC | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 70歳 | 女性 | 70歳 | DOC | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 52歳 | 女性 | 52歳 | EC(100) | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 52歳 | 女性 | 52歳 | EC(100) | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 52歳 | 女性 | 52歳 | EC(100) | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 52歳 | 女性 | 52歳 | EC(100) | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 52歳 | 女性 | 52歳 | EC(100) | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 女性 52歳 | 女性 | 52歳 | EC(100) | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 男性 83歳 | 男性 | 83歳 | DOC (triweekly) | 1 | 有 | | 7階南病棟 |
| 男性 83歳 | 男性 | 83歳 | DOC (triweekly) | 1 | 有 | | 7階南病棟 |
| 男性 83歳 | 男性 | 83歳 | DOC (triweekly) | 1 | 有 | | 7階南病棟 |
| 男性 46歳 | 男性 | 46歳 | レミケード(5mg/kg)(皮膚科用) | 1 | 無 | | 5階南病棟 |
| 女性 67歳 | 女性 | 67歳 | VNR/CBDCA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 女性 67歳 | 女性 | 67歳 | VNR/CBDCA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 女性 67歳 | 女性 | 67歳 | VNR/CBDCA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 女性 67歳 | 女性 | 67歳 | VNR/CBDCA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 女性 67歳 | 女性 | 67歳 | VNR/CBDCA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 男性 67歳 | 男性 | 67歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 男性 67歳 | 男性 | 67歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 男性 67歳 | 男性 | 67歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 男性 67歳 | 男性 | 67歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 男性 67歳 | 男性 | 67歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 中止 12:42 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 |
| 中止 12:42 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 |
| 中止 12:42 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 | 中止 |

予約なし 件数: 5 件 (105628)

| 状態 | 時間 | 薬剤 | 患者ID | 患者氏名 | 性別 | 年齢 | 処置/治療名 | RP数 | 薬剤7/4キ | 実施確認コメント | 病棟名 |
|----|-------|----|------|--------|----|-----|-----------------------------|-----|--------|----------|-------|
| 中止 | 19:35 | 中止 | | 男性 72歳 | 男性 | 72歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 19:35 | 中止 | | 男性 72歳 | 男性 | 72歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 19:35 | 中止 | | 男性 72歳 | 男性 | 72歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 19:35 | 中止 | | 男性 72歳 | 男性 | 72歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 19:35 | 中止 | | 男性 72歳 | 男性 | 72歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 19:35 | 中止 | | 男性 72歳 | 男性 | 72歳 | PAC/CBDCA (triweekly) [EVD] | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |

①『入外区分』の『入院』をチェックする

②『状態』の『中止』をチェックする

最近使ったツール

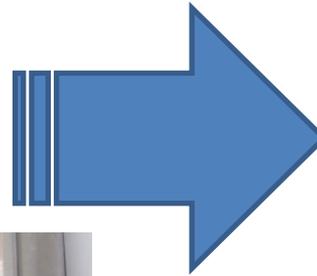
- 患者情報
- 診療情報
- コンテンツ
- オーダ
- レポート
- 病棟管理
- 看護業務
- 看護管理
- 患者認証業務
- 部門業務
- 補助機能
- DPC
- T000

ログオフ

スタート 時計 緊急連絡受信 ツールバー 化学療法患者一覧 1056

3.ゴミ箱を用意する

- 針以外のゴミ用のゴミ箱にビニール袋を2重にかぶせる



↑これにビニールを2重にかぶせる。



こうなる

4. 帽子、マスクの着用と手洗い

- 薬剤部から持参した帽子およびサージカルマスクを着用する。※髪は束ねて、覆うように帽子を着用する。
- 入り口正面にある流し場で手指及び腕をマスキンスクラブで十分に洗浄する。
- よく乾燥させて、ゲル状速乾性擦式手指殺菌・消毒剤（ゴージョー）で殺菌・消毒する。



5. PPコート、手袋の装着

- PPコートを着用する。
- 次いで内側(サラヤニトリル)を着用し、次に外側(パープルニトリル)を着用する。
※手袋を装着する際にピンホールがないか確認する。



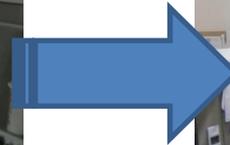
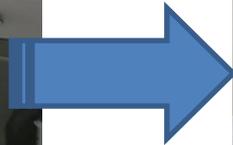
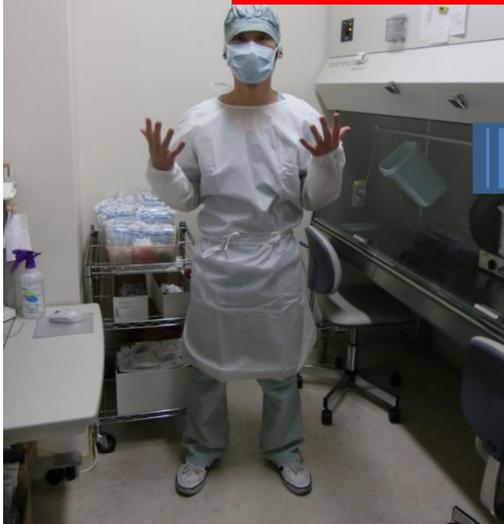
素手



内側(サラヤニトリル)



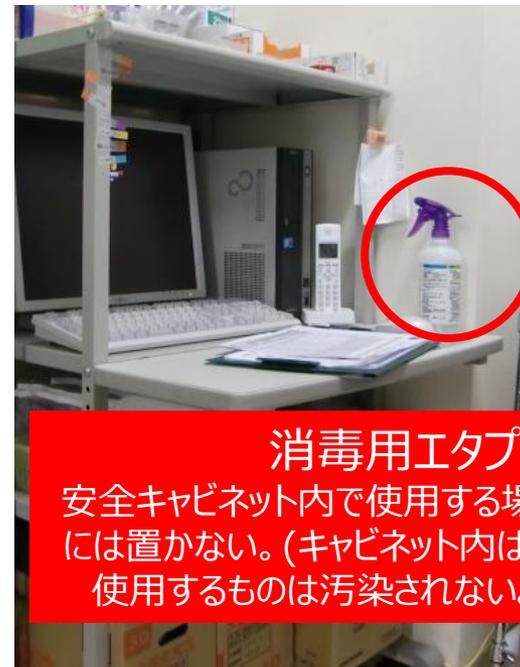
外側(パープルニトリル)



6.安全キャビネット内の清掃



安全キャビネット内に消毒用エタプロコールを噴霧し、安全キャビネット内専用ショードックで清拭する。
※無菌性確保のため、清拭は奥から手前に向けて行う。

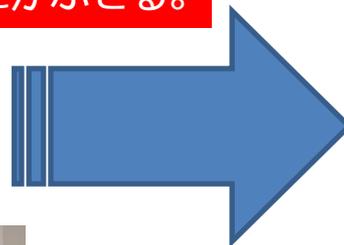


7. 注射針捨て用ケースとゴミ箱を用意する

- 安全キャビネット内で使用した注射針を捨てるためのケースに、薄手のビニールをかぶせる。



この薄手のビニールをケースにかぶせる。



こうなる

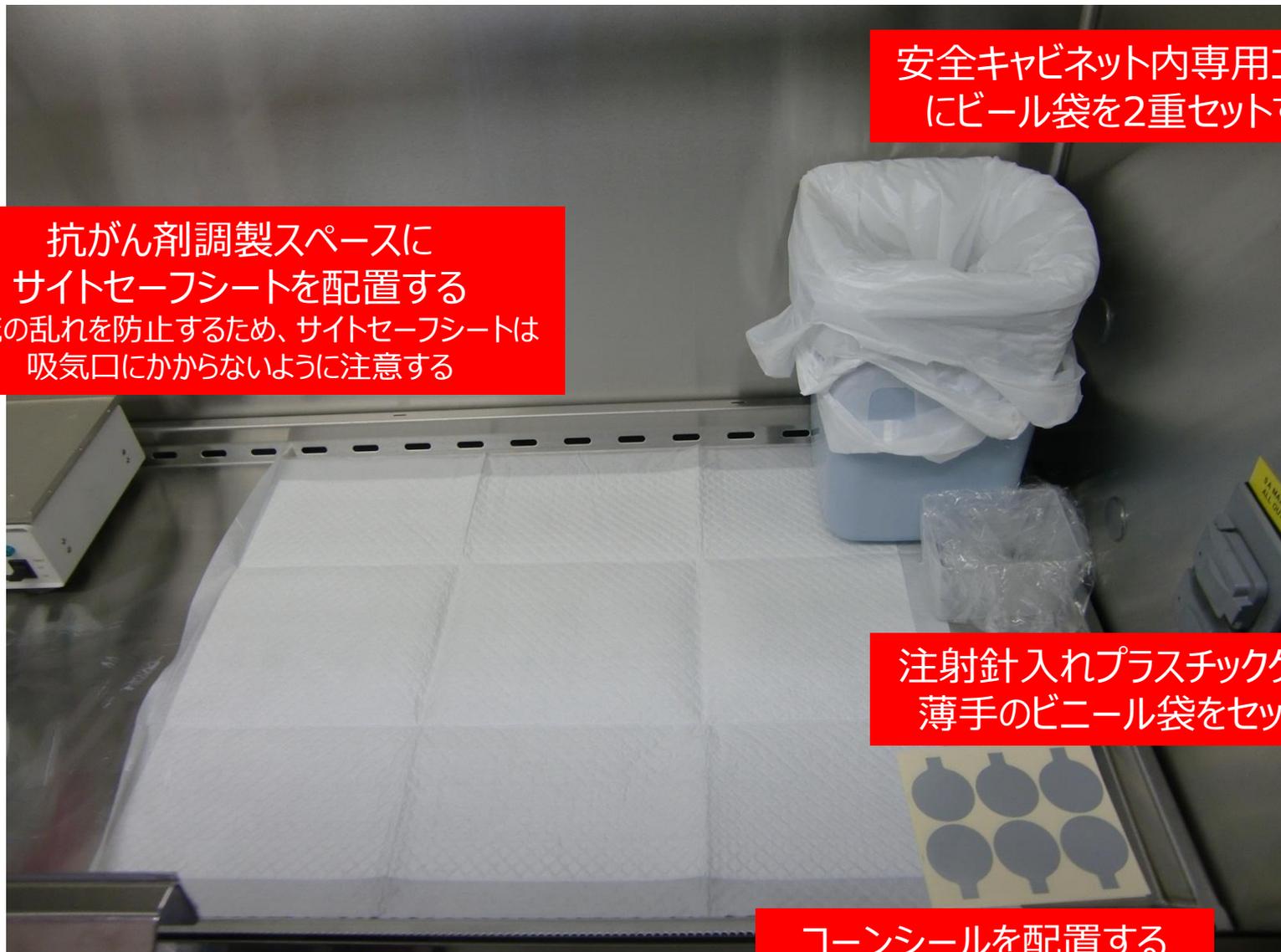
ゴミ箱、サイトセーフシート等の配置

安全キャビネット内専用ゴミ箱
にビール袋を2重セットする

抗がん剤調製スペースに
サイトセーフシートを配置する
気流の乱れを防止するため、サイトセーフシートは
吸気口にかからないように注意する

注射針入れプラスチックケースに
薄手のビニール袋をセットする

コーンシールを配置する



抗がん剤調製

- ここは実技の講義習ってください

8.オーダリングでの『調製済』の入力

- 抗がん剤の調製が終了したら必ず行ってください。

抗がん剤調製が終了したら

日付 2013/12/03 (火) 入外区分 外未 入院 状態 未調製 調製中 調製済 中止 閉じる

検索/最新 文字色 ... 最新アップデート 背景色 ... 調製可能データ ... 中止データ

予約あり 件数: 26 件 (105628)

| 状態 | 時間 | 薬剤 | 患者ID | 患者氏名 | 性別 | 年齢 | 処置/治療名 | RP数 | 薬剤7レキ | 実施確認コメント | 病棟名 |
|-----|------|-----|------|------|----|-----|-----------------------------|-----|-------|----------|-------|
| 確定 | 1054 | 調製中 | | | 女性 | 70歳 | DOC | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 確定 | 1054 | 調製中 | | | 女性 | 70歳 | DOC | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 確定 | 1054 | 調製中 | | | 女性 | 70歳 | DOC | 1 | 無 | | 3階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 52歳 | ED(100) | 1 | 無 | | 3階北病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 52歳 | ED(100) | 1 | 無 | | 3階北病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 52歳 | ED(100) | 1 | 無 | | 3階北病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 52歳 | ED(100) | 1 | 無 | | 3階北病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 52歳 | ED(100) | 1 | 無 | | 3階北病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 男性 | 83歳 | DOC (triweekly) | 1 | 有 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | | | | 1 | 有 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | | | /kg(皮膚科用) | 1 | 無 | | 5階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 67歳 | VNR/CBDOA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 67歳 | VNR/CBDOA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 67歳 | VNR/CBDOA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 女性 | 67歳 | VNR/CBDOA (biweekly) | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 男性 | 67歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 男性 | 67歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 男性 | 67歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 男性 | 67歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 未調製 | | 未調製 | | | 男性 | 67歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | | 7階南病棟 |
| 中止 | 1242 | 中止 | | | 男性 | 66歳 | GEM 3week | 1 | 無 | 骨髄抑制のため | 7階北病棟 |
| 中止 | 1242 | 中止 | | | 男性 | 66歳 | GEM 3week | 1 | 無 | 骨髄抑制のため | 7階北病棟 |
| 中止 | 1242 | 中止 | | | 男性 | 66歳 | GEM 3week | 1 | 無 | 骨髄抑制のため | 7階北病棟 |

予約なし 件数: 5 件 (105628)

| 状態 | 時間 | 薬剤 | 患者ID | 患者氏名 | 性別 | 年齢 | 処置/治療名 | RP数 | 薬剤7レキ | 実施確認コメント | 病棟名 |
|----|------|----|------|------|----|-----|-----------------------------|-----|-------|----------|-------|
| 中止 | 1935 | 中止 | | | 男性 | 72歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 1935 | 中止 | | | 男性 | 72歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 1935 | 中止 | | | 男性 | 72歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 1935 | 中止 | | | 男性 | 72歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |
| 中止 | 1935 | 中止 | | | 男性 | 72歳 | PAC/CBDOA (triweekly) 【EVD】 | 1 | 無 | 療方法変更のため | 7階南病棟 |

最近使ったツール

- 患者情報
- 診療情報
- ロジック
- オーダー
- レポート
- 病棟管理
- 看護管理
- 看護管理
- 患者認証業務
- 部門業務
- 補助機能
- DPC
- TODO

ログオフ

スタート 時計 緊急通知受信 ツールバー 化学療法患者一覧 1056

調製終了後、該当患者をクリック

選択患者が展開される

The screenshot displays a medical software interface. A red-bordered window titled "患者選択" (Patient Selection) is open, showing details for a patient with ID [redacted], name [redacted], female gender, and 70 years old. The window contains a table of treatment records:

| 選 | 状態 | 時間 | 薬剤 | 処置/治療名 | RP数 | 薬剤/化学 | 実施確認コメント | 病棟名 | 指示区 |
|---|-----|------|---------|--------|-----|-------|----------|-------|-----|
| ✓ | ●確定 | 1054 | 調製中 DOC | | 1 | 無 | | 3階南病棟 | 石橋 |
| ✓ | ●確定 | 1054 | 調製中 DOC | | 1 | 無 | | 3階南病棟 | 石橋 |
| ✓ | ●確定 | 1054 | 調製中 DOC | | 1 | 無 | | 3階南病棟 | 石橋 |

Below this table is a section for "2013/12/03 (火) 外来治療予約" (Outpatient Treatment Appointment) with a table for appointment details:

| 予約時間 | 科名 | コメント |
|------|----|------|
| | | |

The main interface shows a list of patients at the bottom with columns for status, time, agent, patient ID, name, gender, age, treatment name, RP count, agent/chemistry, implementation confirmation comment, ward name, and indicator. The first row shows a patient with status "中止" (Cancelled) at 19:35, treated with PAC/CBDCA (trweekly) [EVD] 1, in ward 7階南病棟 (7th South Ward).

On the right side, there is a sidebar with a user profile for "堀井 徳光" (Horiwaki Tokumitsu) and a menu of functions including "患者情報" (Patient Information), "診療情報" (Medical Information), "処方情報" (Prescription Information), "オーダー" (Orders), "レポート" (Reports), "病棟管理" (Ward Management), "看護業務" (Nursing Tasks), "看護管理" (Nursing Management), "患者認証業務" (Patient Authentication Tasks), "部門業務" (Department Tasks), "補助機能" (Auxiliary Functions), "DPC" (DPC), and "TOD" (TOD). A "ログオフ" (Logout) button is at the bottom of the sidebar.

選択患者が展開される

患者ID: [] 患者氏名: [] 性別: 女性 年齢: 70歳

| 選 | 状態 | 時間 | 薬剤 | 処置 |
|-------------------------------------|-----|-------|-----|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | ●確定 | 10:54 | 調製中 | DOC |
| <input type="checkbox"/> | ●確定 | 10:54 | 調製中 | DOC |
| <input type="checkbox"/> | ●確定 | 10:54 | 調製中 | DOC |

調製済

調製内容をクリック
(チェックボックスを全てチェックする)

チェック終了後
調製済をクリック

これで終了です

こんなメッセージが出たら・・・

The screenshot shows a medical software interface with a patient list table. A warning dialog box is overlaid on the screen, indicating that the patient's chart is already in use by another user.

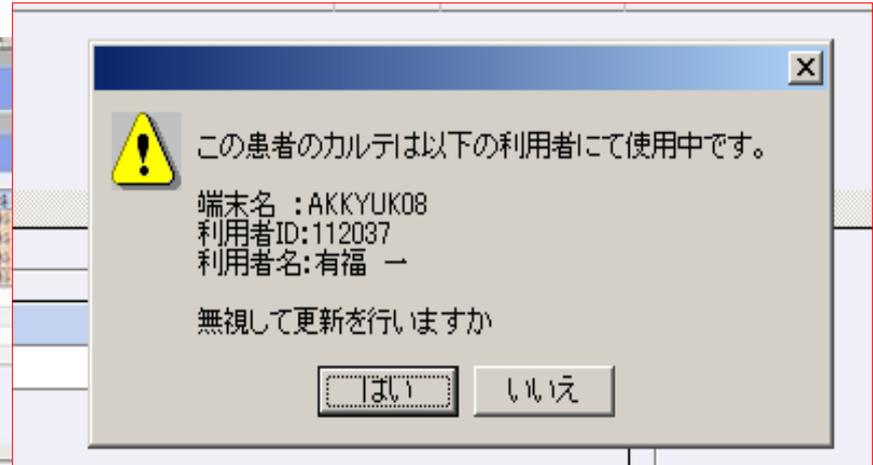
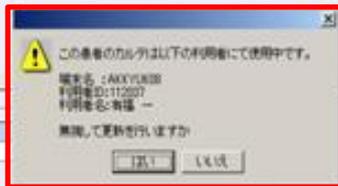
| 選 | 状態 | 時間 | 薬剤 | 処置/治療名 | RP数 | 薬剤の4桁 | 実施確認コメント | 診療科 |
|---|----|-------|-----|------------------------|-----|-------|----------|-------|
| ■ | 確定 | 10:25 | 調製中 | CPT-11/CBDCA(biweekly) | 1 | 無 | | 呼吸器内科 |
| ■ | 確定 | 10:25 | 調製中 | CPT-11/CBDCA(biweekly) | 1 | 無 | | 呼吸器内科 |
| ■ | 確定 | 10:25 | 調製中 | CPT-11/CBDCA(biweekly) | 1 | 無 | | 呼吸器内科 |
| ■ | 確定 | 10:25 | 調製中 | CPT-11/CBDCA(biweekly) | 1 | 無 | | 呼吸器内科 |

2013/12/03 (火) 外来治療予約

| 予約時間 | 科名 |
|-------------|--------|
| 09:00-12:00 | 化学療法予約 |

予約なし 行先: U 行先: 10:32:32

| 状態 | 時間 | 薬剤 | 患者ID | 患者氏名 | 性別 | 年齢 | 処置/治療名 | RP数 | 薬剤の4桁 | 実施確認 |
|----|----|----|------|------|----|----|--------|-----|-------|------|
|----|----|----|------|------|----|----|--------|-----|-------|------|



『はい』を選択してください。
選択しても消えなかったら、時間をおいて再度実施して下さい



『OK』を選択してください。
選択しても消えなかったら、時間をおいて再度実施して下さい

9.ゴミの廃棄

- 使用後の廃棄物は所定の場所に廃棄する
 - 注射針→安全キャビネット内でビニールを縛って針ゴミ(処置室にあります)
 - 安全キャビネット内で使用した針以外のものは→安全キャビネット内でビニールを縛って赤ゴミ※キャビネット内の清掃は外側グローブを着用して行うので、このビニールを閉めるのは清掃が終わってから



針以外を入れて

ビニールを
安全キャビネット内で縛って

ビニールを
安全キャビネット内で縛って



針箱へ

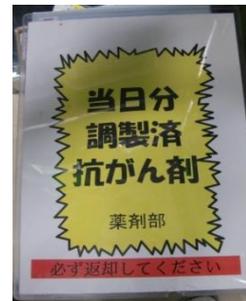


10. 抗がん剤の配送

- 配送方法は調製した薬剤師が各フロアへ手渡し。
- 調製後の抗がん剤は配送者の抗がん剤暴露防止のために、薄手のビニールへ入れて持ち運ぶ。必ず調製済み抗がん剤のクリアファイルと一緒に病棟へ持つて行く（Chemo室のカゴは配送に使用しないで下さい。）



←ここから
クリアファイルを出す



こんな感じで配送します

10. 抗がん剤の配送

- 実施確認が入らなかった抗がん剤も、調製済み抗がん剤と共に配送する。
- 抗がん剤未調製ラベルを抗がん剤を入れる予定の輸液に貼る。
- サイトセーフシート(1件に1枚)と共に配送する。

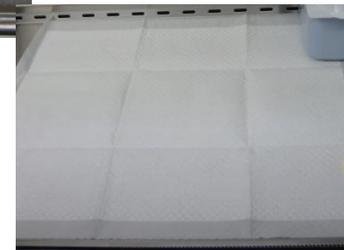
↓ここに『未調製ラベル』にあります



ラベルを抗がん剤を入れる
予定の輸液に貼る



抗がん剤と共に配送



11.安全キャビネット等の清掃

- 水道水でしめらせた清掃用ハイゼタオルでキャビネット内を清拭する。
- 消毒用エタプロコールを噴霧し、ショードックで清拭する。
- 外側グローブを外し、ビニールへ入れビニール袋の口を縛り赤ゴミへ捨てる。
- 前面のフードを閉める。
- 汚染されている表面を皮膚が触れないように注意しながらガウン、マスクを外し、最後に内側手袋を外す。※ガウン等は直接赤ゴミへ。
- 安全キャビネットを停止する。
- 最後に手指や腕を石けんで十分に洗浄する。

12.退室等

- 調製済みの注射箋を抗がん剤調製室のPCデスクに置く。
- 調製者および鑑査者は注射箋右下の所定の箇所に調剤印を押す。
- 抗がん剤調製のため移動した物品(カート等)を元の位置に移動する。
- 抗がん剤調製室の電気を消し、施錠する。
- 薬剤準備室の電気を消し、施錠する。
- 守衛室へカギを返却する。

注射箋下段の印鑑について

- 予めchemo担当者がレジメン鑑査した場合は、注射箋下段に鑑査の調剤印が押してあります。
- 休日調製者およびその鑑査者は右の空欄【調製】の部分に押印する。
- 休日に発生した処方に対して、レジメン鑑査を行った者は【鑑査】の欄に押印する。

レジメン鑑査者



調製者およびその鑑査者

印鑑の在処は・・・

✓デスク下のキャビネット右の**中段**にあります。



この印鑑があります



抗がん剤曝露について

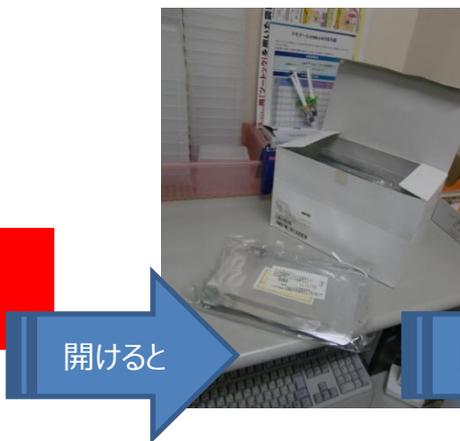
- 皮膚、手指などに付着した時
ただちに流水で洗い流し、さらに石鹼で洗う。抗がん剤の多くは皮膚刺激性や組織障害性を生じることある。
- 目に入った時
ただちに水中に顔を付け、瞬きを繰り返す。あるいは流水で十分に（15分以上）洗い流す。原則として眼科を受診する。組織障害性の強い薬剤には特に注意する。
- 衣類に付着した時ただちにゴム手袋を着用し、付着部位を流水で洗い、さらに洗剤で洗う。

抗がん剤をこぼした場合…

- 清掃用ハイゼタオル(乾燥した状態)で、こぼれた抗がん剤をふき取る。
- 清掃用ハイゼタオルを水道水で濡らし、再度こぼれた範囲を清拭する。
- トリプルクリンを使用する。
- 清掃用ハイゼタオルを水道水で濡らし、再度清拭する。
- アルコール清拭する。
- 汚染物をビニール袋に入れて、赤ゴミへ入れる。



ここの白い箱に
トリプルクリンがあります



①で清拭した後、②で清拭し、
その後③で清拭する

つまり
①→②→③の順に清拭する

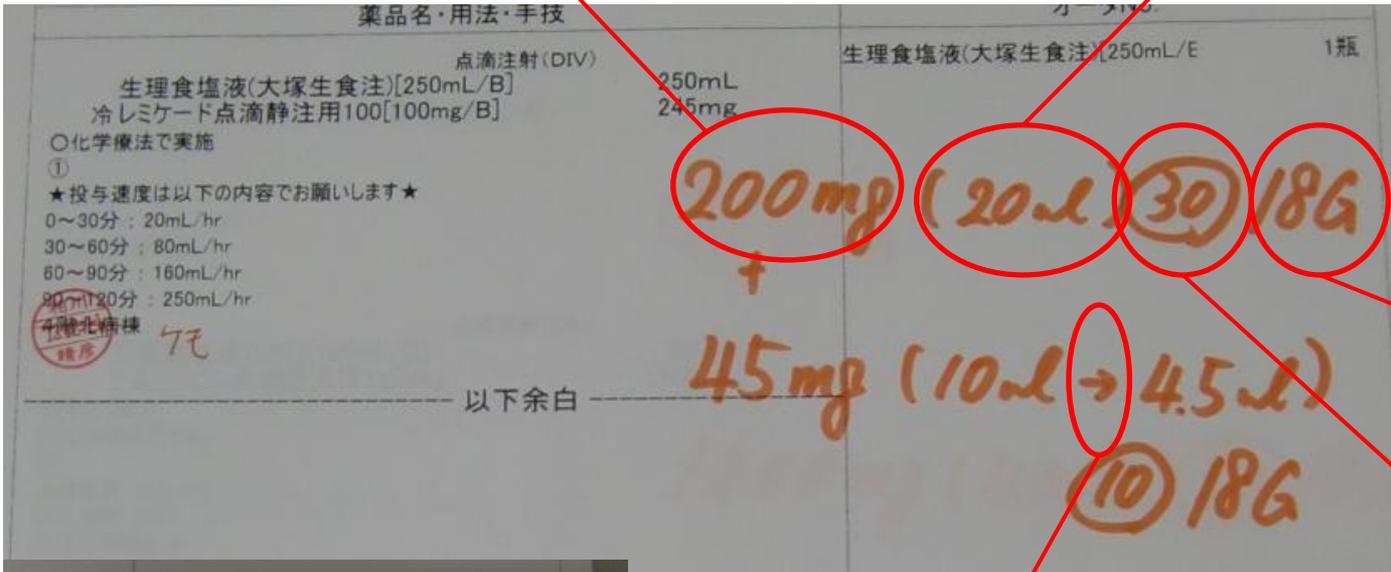
指示書きについて

- 各抗がん剤の溶解方法および調製時に使用する注射針のゲージは一覧になっています。指示書きをする際に参考として下さい。(drop box→ケモ室にPDFファイルで入れてあります)
- 予め休日に調製が必要な場合は、ケモ担当者が指示書きを行います。
- ケモ担当者非勤務時に入力された処方方は、日勤者が指示書きを行い、調製者(当直明け者)がその指示を鑑査すること。

指示書きについて

抜き取り量を表す。(溶解が必要な場合は溶解液の量となる)

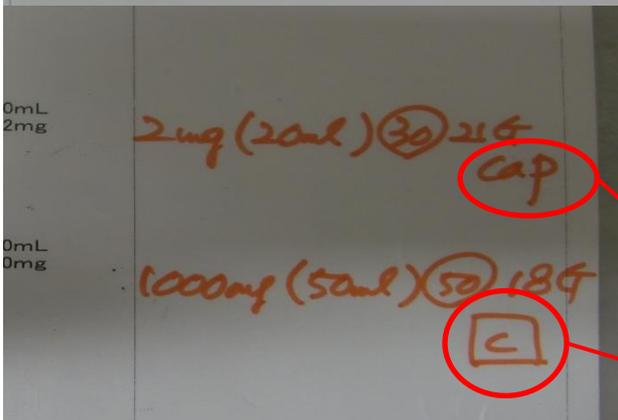
抗がん剤の投与量を表す。



必要な注射針を表す。

溶解後の採取を表す。

必要なシリンジを表す。

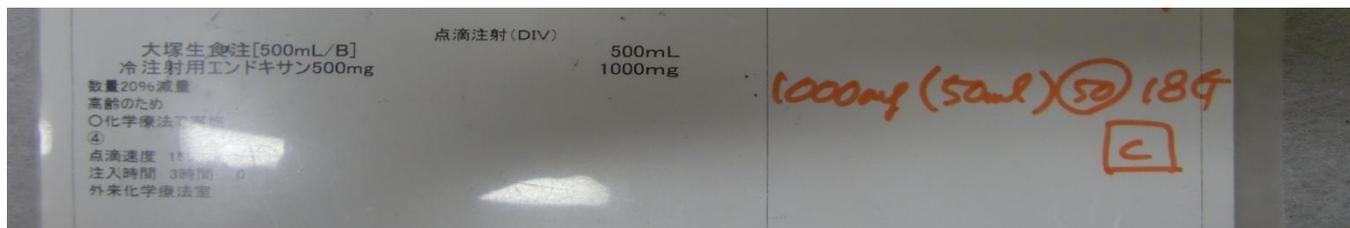


静注、皮下注用のキャップの使用を表す。

閉鎖式器具の使用を表す。

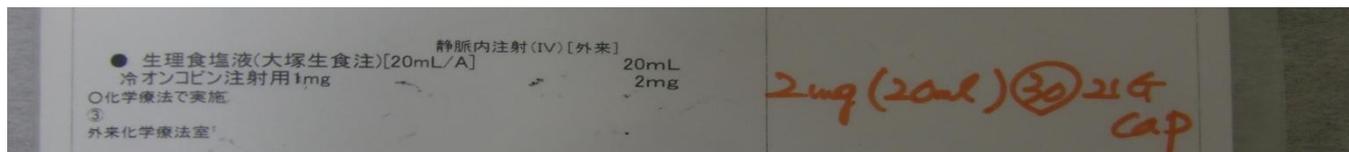
指示書きについて

閉鎖式器具を用いる場合



- エンドキサン500mgを生食25mLで溶解する。これを2V分行うため、溶解液量は50mLとなる。(50mLのシリンジに18Gの注射針を使用し、閉鎖式器具を用いる)

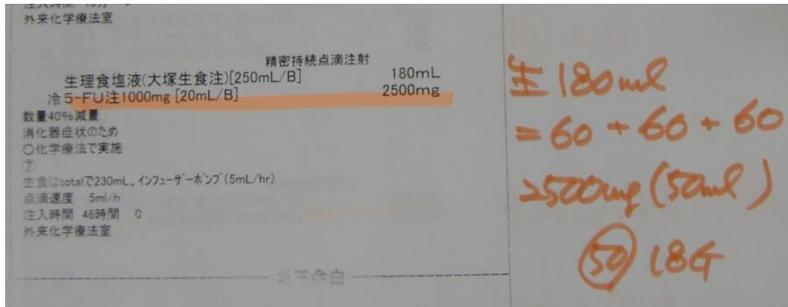
静注もしくは皮下注の場合



- オンコビン1mgを生食10mLで溶解する。これを2V分行うため、溶解液量は20mLとなる(20mLのシリンジに21Gの注射針を使用し、シリンジにキャップをつける)

指示書きについて

インフューザーポンプを使用する場合



- 生食180mL(60mLを3回)をインフューザーポンプへ入れる。(50mLのシリンジに18Gの注射針を使用)
- 5FUのバイアルから50mL採取する。(50mLのシリンジに18Gの注射針を使用)

遮光、静注、皮下注の外観

インフューザーポンプ



遮光袋
(静注で遮光が必要な抗がん剤も遮光袋へ入れて下さい。
1薬剤に1枚の遮光袋です)

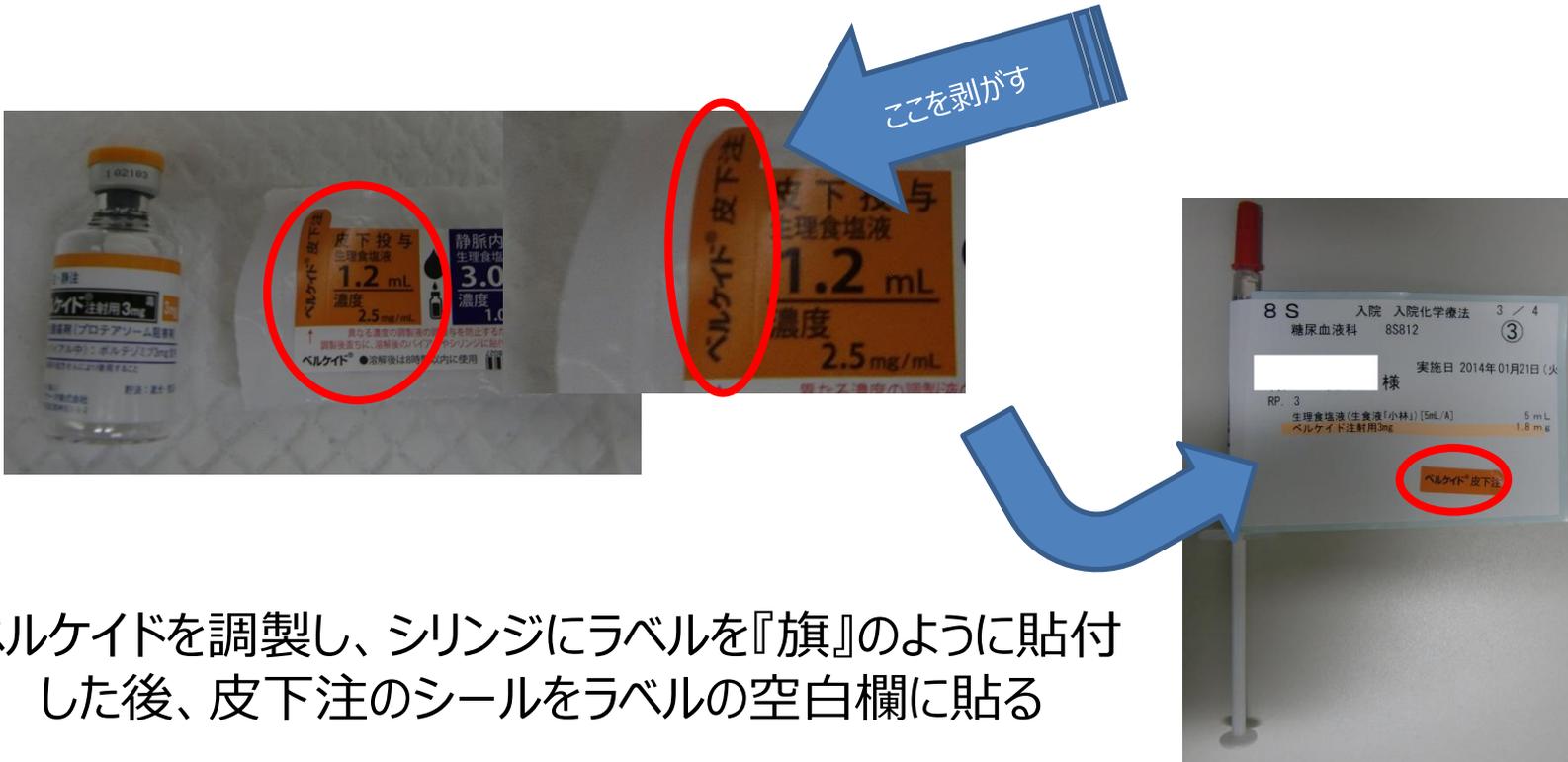


静注、皮下中



ベルケイド(注意事項)

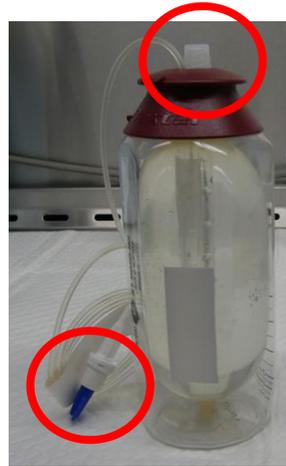
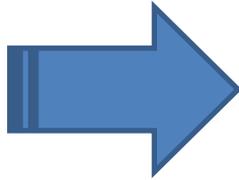
ベルケイドの箱を開けると
内箱のふたがシール(静注と皮下注を区別するためのシールです)になっています。



ベルケイドを調製し、シリンジにラベルを『旗』のように貼付
した後、皮下注のシールをラベルの空白欄に貼る

こんな感じです。薄手のビニールに入れてできあがり。

インヒューザーポンプ(注意事項)



青いところ(患者側の接続部位)がしまっていることを確認してから必要量の生食を入れる。

生食を入れ終わったら、青いところを外し、生食が流出することを確認し、再度青いところを閉める。その後、必要量の5-FUを入れ、薬液注入孔をキャップする。

こんな感じです。薄手のビニールに入れてできあがり。

お困りのことがあったら・・・

- 堀井
- 相川
- 嶋田

年功序列の順に下っ端からご連絡を!!!